

ふしょうっこ日記

令和7年5月14日

「6年 家庭科調理実習」

6年生が家庭科で調理実習を行いました。

グループに分かれて、野菜炒めを作りました。あるグループは、ピーマンを酢に浸してから炒めたとのこと。なぜ、そのようなことにしたのかと尋ねると、「『いろいろな調味料を試してみよう』ということになり、酢がよいのではないか」ということになったそうです。いただくと、ほんのり酢が効いて、しかも歯ごたえがあり、美味しかったです。子供たちも、嬉しそうな表情でした。私が担任をしていた頃は、教師が用意した「塩・こしょう」のみで味付けをしていました。当時の子供たちに「ごめんなさい」と思いました…。

「料理は愛情」「料理は科学」「料理は芸術」等いろいろな表現がありますが、今回は「料理は冒険」だと感じました。新しい食材やレシピに挑戦することは、わくわくする探究の旅。今日の調理実習が、様々な料理を楽しみながら探究するきっかけになればよいなと感じました。

